

令和 6 年



県と市町の情報ホットライン

かがわ

vol.
123

発行●(公財)香川県市町村振興協会 監修●香川県政策部自治振興課
HP●<http://chousonkai.or.jp/shinkou/publication/>

まちづくり最前線/丸亀市

My Town

丸亀城京極家ゆかりの建物に城泊の宿として命を吹き込む

建口ボテック株式会社 代表取締役社長兼CEO 眞部 達也さん

Top Message

人不足を解決し、世界一ひとにやさしい現場を創る!!

地域の元気印/高松市

People

庵治なビーチクリーン実行委員会



「庵治なビーチクリーン実行委員会」は、代表の溝渕誠さんはじめ高松市社会福祉協議会庵治支所長の中西省吾さん、フェアトレード団体の丸山輝裕さん、元香川大学教員・素潜りフォトグラファーのロン・リムさんが中心となり、人との出会い、つながりを大切に純愛の聖地「庵治町」を舞台にひと味違うビーチクリーン活動を展開しています。



丸亀市



文化財を観光の起爆剤に 丸亀城京極家ゆかりの建物に 城泊の宿として命を吹き込む

歴史ある文化財の保護は重要ですが、財政的な負担も少なくありません。そこで、文化財を生かして観光に結びつけることはできないかと考えたのが、丸亀市の城泊です。貴重な城内で宿泊するという城泊は、全国的にも注目を集めています。

文化財を保護し、 滞在型観光に活用する

城泊に使われる「延寿閣別館」は、1933



眺望が楽しめる明るい寢室。
部屋の造りは極力変えないようにし、和室の雰囲気合う快適な設備を用意しています。



史跡丸亀城跡三の丸にある「延寿閣別館」。

（昭和8）年に丸亀城の三の丸に建築されたもので、当初は会館として使う広い本館がありました。シロアリの被害で取り壊され、貴賓室のような役目を担っていた別館のみが残されました。宿泊にも使われ、トイレや浴室も完備し、丸亀お城まつり

のお茶席や月見の催しなどにも使われていました。こちらも老朽化が進み、本館と同じく取り壊しも考えなければなりません。しかし、城泊に使われる部屋は東京都の麻布にあった旧丸亀藩主京極家の邸宅から持ち帰った部材が使われ、屋久杉の一枚ものの天井、細工を施した釘隠しや欄間、金箔をあしらったふすまなど、和風建築のもつ伝統や往時の趣がそのまま残っています。そこで、「ぜひとも良い形で後世に残したい」と考えたのが一つの理由。もう一つは、歴史的な資産を活用して、丸亀市での滞在型観光の起爆剤にしたいと考えました」と経緯を説明してくれたのは、丸亀市観光協会事務局長の山田哲也さんです。丸亀市は、丸亀城や中津万象園、本島などの島々といった観光資源がありますが、琴平町や高松市に比べ宿泊客が少ないという悩みがありました。滞在時間を増やして市内をくまなく散策していただくため、

また、知名度を上げるためにも、城泊を活用したいと考えたのでした。

そこで、城泊の専門家を派遣する観光庁の事業を利用し、2021（令和3）年と2022（令和4）年にアドバイスを受けることにしました。事業化は可能との返答をいただいたので、2022（令和4）年に耐震も含め基本設計、実施設計と進め、2023（令和5）年には庭も含めて改築改修に取りかかりました。そして、2024（令和6）年度の5月に予約を開始し、この7月から正式に開業となります。

現存十二天守や大名庭園を 貸し切りで

「時間的に余裕がないスケジュールの



左から、丸亀市観光協会事務局長の山田哲也さん、同事務局次長の今西大さん。



◀香川の伝統的工芸品
「讃岐のり染め」



▲お姫様も愛したであろう
「讃岐かがり手まり」



◀京極家の家紋が入った
香川漆器の器



大名屋敷を思わせる室内には、香川県の伝統工芸の技を生かし、京極家の家紋をあしらったオリジナルの小物などがそろえられています。

なかで、古いものを残しながら、快適に過ごせるための設備を整備するための兼ね合いに大変苦慮しました。なるべくそのままに残せるよう努力しましたが、どうしても補強が必要な場合などは、むしろ新しい箇所が分かるようこだわりました」と山田さん。

城内は市民に開かれた場所でもあり、早朝や深夜に散歩をする人もいるので、特にセキユリティーは万全であるよう設備を整えています。また、市民の皆さんには、事業への理解を得るためのシンポジウムを開催しましたが、おおむね好意的に受け止めてくださった印象でした。

そして、2月に実証実験を行いました。その際のプログラムを説明してくださったのは丸亀市から丸亀市観光協会に出向している事務局次長の今西大さん。当日は15時20分頃にJR丸亀駅から人力車で丸亀城大手一の門、地元の太鼓チームが太鼓の音色で力強くお出迎え。やぐらの中で、協力事業者さんのお菓子や抹茶を味わいながらチェックイン。城泊の説明などを聞いた後は専用のガイドに導かれながら、城内を散策。一般開放の時間が終わる16時半頃に、現存する木造十二天守の一つである重要文化財の丸亀城天守を貸し切りにして眺望などを楽しみ、いよいよ「延寿閣別館」へ。18時頃から夕食、

「献上の儀」でシェフ自らの説明により地元食材をふんだんに使った料理を堪能します。食器は丸亀市立資料館に残っていた、殿様が使った食器を香川漆器で再現したもの。その後、20時頃にもう一度天守に向かい、地酒などを味わうナイトラウンジ。特別な時を過ごした後は、「延寿閣別館」に帰って就寝。翌日は朝7時過ぎにお迎えに上がり、京極家の別邸中津万象園へ移動。母屋の茶室で、樹齢約650年の大笠松を眺めながら朝食。開園前の大名庭園を貸し切りで堪能し、その後は伝統工芸士の指導のもとうちわ作りを体験、さらに安部流の宗匠の手ほどきを受けて、現存する日本最古の煎茶席という観潮楼で煎茶体験、最後に園内を自由に散策するというのが一泊二日の基本メニュー。折々に地元の人や自慢の品とふれあい、こころ丸亀を味わう内容です。

地元還元し、 地域経済が潤う城泊へ

5月から予約が始まりましたが、手応えはまだまだと言ったところ。今後は城泊の魅力はどう発信し広めていくかが課題となります。日本人のお客さまはもとより海外のお客さまにいかに来ていただくか。必要とあれば通訳の準備もしています。



讃岐富士をはじめ城下を一望する南の廊下。
以前は木の雨戸でしたが、眺望を楽しむため、また、防犯上の理由で建具を新しくしました。

今年10月12日から11月17日にかけて、人気の名刀「三ツカリ青江」の特別展示も予定されていますので、その公開に合わせての特別プランも考えています。

月に一度は丸亀市の教育委員会文化財保存活用課、産業観光課、丸亀市観光協会、城泊のための会議も行い、連携のための話し合いも重ねています。今後とも丸亀城の文化財としての価値を高め、観光地としての丸亀の名も高めたいと一致協力する皆さんです。

「地域の良いものを集め、それを一つにして事業化することが重要だと考えています。城泊の場合は料理にしても、室内の道具にしてもオール丸亀、オール香川を意識して、地元の人々に還元できるように体制を整えています。長い目で見て地元の経済が潤う事業を意識することが重要であり、目指すところです」と城泊への思いを熱く語ってくれた山田さんでした。

香川の先進企業の力を探る あの人に会いたい！

建ロボテック株式会社

代表取締役CEO

眞部 達也さん

急激に社会が変化し、大変な状況です。行政でも現場の仕事は、既存の形ができている簡単なことに見えて、実は毎日新しいことをしなければならぬ。

事務的思考のみで業務に携わっている人がいればの話ですが、多分近い将来はAIに置き換わります。やはり、人のつながりを大切にしたい。根本は人対人なんです。事務的な作業は新しいテクノロジーに任せて、人にしか

できない仕事はしっかりと守っていきましょう。そうすれば、もつと人に寄り添ったサービスができるのではないでしようか。

人手不足という建設業界の危機を救うため「鉄筋結束トロボ」を皮切りにロボットの開発を行う特化型研究開発企業「建ロボテック株式会社」。そのテクノロジーは、今や建設現場のみならず災害現場などさまざまな場所での活躍が期待されています。昨年は経済産業省「J-Startup」に選定され、今年には香川県

「令和5年度かがわ成長する企業大賞」奨励部門を受賞した眞部代表にお話を伺いました。





「運搬トモロボ」。小型軽量ロボとカスタマイズ可能な台車、そして専用レールをシステム化。建設現場はもちろん、さまざまな現場の問題を楽に解決します。



アートギャラリーのような本社エントランスと、森の中のワイナリーを思わせるような本社建物。

■ 社是、企業理念を教えてください。

建ロボテック株式会社は、「世界一ひとにやさしい現場を創る」というのが、創業当時のビジョン、ミッションです。私は、建ロボテック株式会社とは別に30歳代の前半から父の跡を継ぎ、さぬき市で専門工事会社を営営してきました。若い働き手を求めて3年ほど香川県内全ての高校と徳島県内の複数の高校を訪問し、採用活動に努めました。入社してくれたのはたったの2人でした。

高校生から敬遠されるほど、建設現場の労働環境は過酷です。私自身も現場で働いていましたが、冬は吹きさらし、夏は炎天下の中で仕事をしなければならず、収入も個々人の体力に大いに影響されます。「なんでこんな思いまでして仕事せにやなんのか」と思ったことが一度や二度ではありません。そこで、建設業を選んでもらえるよう、「世界一ひとにやさしい現場を創る」を我々のビジョン、ミッションに掲げました。その実現のための技術的なフォローと技術開発を担う建ロボテック株式会社の前身であるEMO株式会社を設立しました。

「世界一ひとにやさしい現場」とは、働く皆さんが楽になるだけでなく、楽しく働くことができなければなり

ません。また、働く皆さんの家族に對してもやさしくなければなりません。さまざまな意味を込めた「世界一ひとにやさしい現場」や企業の実現を目指しています。

■ 事業内容についてお聞かせください。

建ロボテックという名前ですが、ロボット専門の製造業ではなく、建設現場専用の省力化ソリューションサービスの提供を行う企業です。さらに、開発したテクノロジーは、建設現場のみならずさまざまな現場で役立つことが期待されています。

■ 貴社が提供する「トモロボ」の特徴を教えてください。

最初に開発した「鉄筋結束トモロボ」は、鉄筋の上で安定走行できる世界初の商用ロボットです。開発にあたって前例がなかったため、ゼロから手探りで創り上げる苦労がありました。まず、私どもは今まで職人が手作業で行っていた鉄筋の結束作業の自動化のために、鉄筋をレールにしてロボットを走行させる方法を考えてました。ところが鉄筋は2本でも、真つ直ぐでもなく、曲がついていたり、幅が違っていたりします。これを

いかに脱線せずに安定的に走らせるかにかんがりの歳月を費やしました。第1号機ができたのは2018年（平成30）年でしたが、建設現場で実際に走行させたところ1mも走行することができませんでした。建設現場では誰かが組まれた鉄筋を踏むことで鉄筋が持ち上がることがあることや砂利の上で鉄筋を組んでいるため地面が平坦でないこと、ロボットの自重で鉄筋がたわむことなどの当初想定しない要素が原因で、安定した走行ができませんでした。

これを解決するために、基本構造から全てやり直し、改良したロボットが完成したのは2022（令和4）年です。そこから脱線の確率を少しずつ減らすための改良を地道に繰り返して「これはすごい！全く脱線しない」と言われたのは2024（令和6）年4月でした。おそらくイノベーションとは、小さな改良の集積です。その結果で起こった事象がイノベーションであつて、技術そのものがイノベーションではないと実感しました。

さらに、5月27日に土木学会で発表されましたが、JRR東日本さんと共同で我々のロボットの上にカメラをつけて走らせ、撮影した画像を点群データに置き換える研究実験をしました。



建設現場の大変な重労働である鉄筋の結束を自動で行う「鉄筋結束トモロボ」。
不安定な鉄筋の上を安定して走行できる世界唯一のロボットです。

研究実験で実施した方法で画像を解析するとアンダーレイヤーまで計測が可能です。もちろん解析したソフトも素晴らしいものですが、ロボットが鉄筋の上を安定して、同じスピードで走り続けるという能力の提供があつて、計測が可能となったのです。このように「トモロボ」は、さまざまな可能性を秘めています。周囲から教えていただいて、改めて気付くことができました。

人手不足についての考えをお聞かせください。

建設業のみならず日本の労働人口の絶対数は足りていません。また新しい世代の考え方は我々とは変わってきました。根性論は通用しません。生成AIが導入されて、これからもつと変わってくると思います。我々建設業にとつても、労働力はなんぞやという既存概念の書き換えが必要なの時期ですが、建設業の一番の問題は人が足らないというより、書き換えるための人依存率が高すぎるということです。今まで10人でしていた仕事を6人でできるようにしないと補填（ほてん）できない。そのために、これまでとは違う別の労働力を活用するのか、逆に違う作り方をするのかということ

です。お客さまの声からもロボットの使用目的が変わってきました。当初は、「これを使ったら安くなるのか」という声が大半でしたが、「どれだけ生産性が上がりますか」という声に変わってきました。

今後の展開等についてお聞かせください。

特に地方において、テレワークを建設現場で生かせないかと考えています。世の中には怪我をして働けなくなった方や身体的な障害を持たれていて家の外で働けない方もいらつしゃいます。こういう方々に、建設業界で活躍してもらええる仕組みがないかとずっと考えてきました。これが2022（令和4）年に提唱した「メタコンストラクション」という構想です。半自律ロボットが作業を行います。最終的な判断は人に委ね、その判断を遠隔で行うことを提唱しました。判断だけなら、トレーニングさえすれば家に居ながらも可能です。足りないのは、その現場の環境理解ですが、そのために必要なデータは、全てデジタル情報として手元まで届けます。例えば、聴覚障害を持たれている方が、建設現場に入れないのは、現地で大きい音が鳴ったときに

安全管理ができないことが理由です。しかし、視覚で入ってくる情報に対しては判断ができます。そこで、近くで異常な音が鳴った場合、音の色や明るさに変換して知らせます。つまり、既存の技術を掛け合わせることで、いろんな方々が建設現場で働くことができる仕組みを作ることができます。これが「メタコンストラクション」の大きな概念です。その中で、遠隔技術を使った働き方を「テレビルド」として提唱を始め、検討を重ねています。「テレビルド」が実現、浸透すれば、地方で暮らしつつ、東京で仕事をするのがさらに容易となりますので、人口流出の歯止めの一助になるのではと考えています。

香川県や市町の行政に感じていることをお聞かせください。

行政の支援は手厚いと感じています。役立つ情報もいただいています。しかし、香川県には起業や規模拡大の際にメンター（指導者、助言者）がおらず、香川県で、上場した経験がある企業自体がほとんどない。上場の経験を聞くと思えば、香川県から出なければなりません。要は、会社を立ち上げていろんなところから出資を得ようとしたときに、

先導してくれる人がほとんどいないのです。

もちろん、弊社の事業がうまく行けば、私が後輩たちの先導者としての役目を担いたいと願っていますが、今、起業して頑張ろうとしている若い企業家たちが、誰を頼りにすればいいのか。助成金がいくらあっても、使い方が間違っていれば、企業は伸びません。若い企業家の方は、経営者として具体的に指標とする先輩や学べべき所作を教えてください。大企業のトップの方々とは県内で顔を合わせる機会が少なく思います。

若い企業家のメンターとなれる方々と出会う会など、互いにつながる場があつてもよいのではないのでしょうか。トップの方々にとつてもよい刺激になると思います。

市町と連携したい具体的な事業があればお聞かせください。

弊社には後をついて来る運搬ロボット「運搬トモロボ DOG」があります。香川県の職員が今も復興に出かけているのであれば、無償提供しますので連れて行ってください。



積載可能重量150kgの「運搬トモロボ DOG」。スイッチオンで楽々自動追従します。

操作トレーニングは必要ですが驚くほど役に立ちます。もちろん担当者の方は現地で相当楽になります。実際に県外の自治体から活用できないか相談を受けているところです。ただ使うときの課題は、何を運ぶかはつきりさせることです。何でも運ぶようにしてください。一番運べない。水を運ぶタンクに土は入れられません。何を運ぶかという想定のあるいくつかの課題いただけると、それに必要な運ぶテクノロジーを我々は提供できます。

連携ができるところは、さまざまな場所にあると考えています。完成した技術が役に立つのであれば、どこ

でも誰にでも役立ててほしいと願っています。

自治体職員に向けて、アドバイスををお願いします。

急激に社会が変化し、大変な状況です。行政でも現場の仕事は、既存の形ができていた簡単なことに見えて、実は毎日新しいことをしなければいけない現実があると思います。形が追いつかない、法律もそうです。事務的思考のみで業務に携わっている



眞部 達也 (まなべ・たつや)

香川県出身(木田郡三木町在住)
昭和51年8月16日生まれ 47歳

- 平成10年 父親が創業した建設専門工事会社「有限会社都島興業」に入社
- 平成25年 EMO株式会社を設立
- 平成28年 有限会社都島興業の2代目代表取締役社長に就任
- 令和 元年 建ロボテック株式会社に社名変更
- 令和 2年 「鉄筋結束トモロボ」を発売開始
- 令和 3年 トモロボが四国発明表彰において、「文部科学大臣賞」受賞
- 令和 4年 トモロボが第34回中小企業優秀新技術・新製品賞において、「中小企業庁長官賞」を受賞
- 令和 5年 建ロボテックが経済産業省「J-startup」に選定 現在に至る。

本社所在地 香川県木田郡三木町大字上高岡246番地2

人がいればの話ですが、多分近い将来はAIに置き換わります。やはり、人のつながりを大切にしてほしい。根本は人対人なんです。ですから事務的な作業は新しいテクノロジーに任せて、人にしかできない仕事はしっかりと守っていきましょう。そうすれば、もっと人に寄り添ったサービスができると思います。これまで、見て見ぬふりをしていたことがあれば、そこに目を向けることもできるのではないのでしょうか。

PROFILE

自治トピックス Information



環境森林部みどり保全課
主任 松本 亜紗美

欧米人が称賛した瀬戸内海

日本で最も広い内海である瀬戸内海は、古くより大量の船が行き交う交通の大動脈であり、また、多くの人々が日々を営む生活の場でもありました。古代から私たちがと密接にかかわっている瀬戸内海ですが、実は、「瀬戸内海」が認知されたのは、明治時代に来訪した欧米人がその美しさを称賛したことがきっかけ。医師であり、博物学者でもあるドイツ人のフリーツ・フランク・フォン・シーボルトは、瀬戸内海を「これまで日本で見た最も美しい景色のひとつ」と絶賛しました。同じくドイツ人の地理学者であるフェルディナント・フォン・リヒトホーフェンも1860（万延元）年に瀬戸内海に立ち寄り、その美しさに感動したひとり。旅行記で「これ以上のものは世界の何処にもないであろう」と記し、世界に発表しました。

日本で最初の国立公園

瀬戸内海の魅力を日本人としていち早く発信したのは、香川県さぬき市出身の小西和です。小西は、1911（明治44）年に「瀬戸内海論」を発表し、瀬戸内海を「世界の公園」にすべきと主張しました。小西の尽力によって1931（昭和6）年に国立公園法が成立。その3年後の1934（昭和9）年3月16日、「瀬戸内海国立公園」が誕生し、瀬戸内海は雲仙、霧島と共に日本初の国立公園に指定されました。

自然と人の営みが調和した美しい景観にいち早く気づき、国立公園の指定に注いだ小西の情熱は、国内外から多くの人が集まる今日の瀬戸内海の礎となっています。

一層の魅力発信

90周年の節目の年に当たり、香川県では、瀬戸内海の素晴らしさと大切さを県内外の多くの方々に知っていただくため、「世界の宝石 瀬戸内海へ」出逢い、つながる90年」をテーマとして、県内市町や岡山県と連携し、さまざまな記念イベントを開催しています。

穏やかな海、島々の段々畑や潮

主な記念イベント

待ちの港町など時代と共に移り変わりながら今も人と自然が織り成す風景が残り、訪れる人々に感動を与えている瀬戸内海。この機会に90年前の人々を感動させた美しい景観をめぐってはいかがでしょうか。記念イベントの情報は、香川県HPやSNSで発信しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

瀬戸内海国立公園指定90周年 記念シンポジウム

開催日…7月15日（月・祝）
会場…かがわ国際会議場など
出演…田中直樹（コリコ）ほか

90周年記念花火大会

開催日…8月17日（土）
会場…津田の松原



こども・子育て支援事業債について

事業の背景、経過

地方団体が、「こども未来戦略」に基づく取組みに合わせて、こども子育て支援機能強化に係る施設整備や子育て関連施設の環境改善（ハード事業）を速やかに実施できるよう、地方債計画に新たに「こども子育て支援事業費」が計上され、「こども子育て支援事業債」が創設されました。

本稿では、こども・子育て支援事業債の概要等についてご説明します。



政策部 自治振興課
主事 遊佐 尚樹

概要

こども・子育て支援事業債ではどのような事業が対象になりますか。

A こども・子育てを支援するための施設の整備事業が対象で、具体的には次のような事業が対象となります。

- 公共施設等におけるこども・子育て支援機能強化のための改修事業
- こども・子育て支援機能強化のための公共施設の新築、増築又は改築事業
- 子育て関連施設における環境改善事業
- 認定こども園の保育所機能又は幼稚園機能に係る施設等の整備

なお、事業期間は、「こども未来戦略」において、「こども・子育て支援加速化プラン」の実施が、令和10年度までに完了することとされたことを踏まえて、令和10年度までとされています。

要件

Q こども・子育て支援事業債を起債するにあたり、どのような要件がありますか。

A 前提として、次の要件を満たす必要があります。

- こども基本法に規定する市町村こども計画に基づいて行われる地方単独事業であること
- 既存の施設設備の更新の場合、機能強化を伴う事業であること

なお、継ぎ足し単独事業については対象とならないこととされています。

こども計画への位置付け

Q 市町村こども計画の策定を令和6年度中に予定している場合、起債は可能でしょうか。

A 市町村こども計画の策定を令和6年度中に予定している場合には、協議等手続きの時点で策定が完了していない場合でも、当該事業を今後計画に位置付ける旨の文書を提出することにより、計画の策定に代えることにより起債が可能です。

主な対象事業

Q こども・子育て支援機能強化のための改修事業とは、具体的にどのような施設が対象となりますか。

A 原則として地方公共団体が専らこども・子育てを支援するための施設であって、公の施設として条例で位置付けられている必要があります。具体的には、子育て相談室やあそびの広場といった、こどもの居場所を作るための施設の改修が対象となります。

Q 子育て関連施設における環境改善事業とは、具体的にどのような事業ですか。

A 原則として、次世代育成支援対策施設整備交付金等において対象となる整備内容と同じです。具体的には、空調、遊具、園庭、駐車場の整備、バリアフリー改修やトイレの洋式化なども対象となります。

やむを得ない

このように、公共施設にこどもの居場所を作るための施設整備や、子育て環境の改善のための事業が対象となっています。

令和10年度までの事業となっておりますので、是非積極的にご活用ください。



岐阜県 恵那市



まちづくり企画部企画課
SDGs推進室 副室長
後藤 弘明さん



『恵那峡さざなみ公園』第6回恵那市公式Instagramフォトコンテスト入賞作品[2023(令和5)年]

「住みたい田舎」であり続ける 観光・交流・定住・安住・共生の恵那ライフ -ENA遺伝子の継承と伝達-

恵那の自然とひとに受け継がれた豊かなくらしの遺伝子を未来に継承し、全国・全世界に伝達するため「たべる」をテーマに、観光・交流から定住、さらに安住、共生へとつながる恵那ライフを実現することを目指し、地域内外の多様な主体との連携・体制を構築、自然との共生・循環型社会の構築・自律的な地域自治等のSDGsの取組みを推進します。

1 恵那市の概要

恵那市は、岐阜県南東部の東濃地域に位置しています。市域の77%を山林が占めており、山々の間を木曽川、阿木川、矢作川が悠然と流れ、美しい山河に囲まれた自然豊かな環境にあります。



『坂折棚田』第6回恵那市公式Instagram
フォトコンテスト入賞作品[2023(令和5)年]

日本の棚田百選に選ばれた坂折棚田、農村景観日本一に讃えられた富田の農村風景、全国シェア8割を誇る山岡の細寒天の冬の棚干しなど、貴重な田園風景も残されています。また、恵那峡は古くから景勝地として有名ですが、1924(大正13)年に日本初の水力発電用高築堤として木曽川に築かれた大井ダムにより形成されており、自然とエネルギーを考えるための近代化遺産でもあります。

中心市街地にある中山道大井宿、800年の歴史と女城主で知られている岩村城跡と城下町、大正浪漫が漂う明智町の日本大正村、これらを第3セクターの明知鉄道が結んでいます。

食においては、全国的に知られる銘菓「栗きんとん」をはじめ、五平餅、菊ゴボウの漬物などの生産・販売も盛んであり、朴葉寿司^{ほおばすし}、へば料理(地蜂の幼虫)などの郷土料理が現在も生活の中で受け継がれています。

また、数年にかけて子育て支援や交通弱者支援など各種施策を充実させてきたことが認められ、月刊誌「田舎暮らしの本」(宝島社)の「2024年第12回住みたい田舎ベストランキング」で、本市が全国「人口3万人から5万人未満の市」の総合部門で第1位に選ばれ、県内市町村では初の快挙を成し遂げました。

課題として、経済面では、食料自給率の向上、産業の担い手育成、耕作放棄地の解消があげられます。社会面では、健康寿命の延伸、伝統的食



岐阜県恵那市

- 面積 / 504.24km²(R6年5月1日現在)
- 人口 / 46,441人
(R6年5月1日現在)
- HPアドレス
<https://www.city.ena.lg.jp>

DATA

文化の理解促進、生活習慣病対策として食生活の改善があります。環境面では、ゼロカーボンシティーの推進、廃棄物削減、間伐材の利用促進、食の文化的景観の保全があげられます。

2 SDGs推進に向けた取り組み

(1) 背景

恵那市では、経済・社会・環境の三側面を循環していくことがSDGs推進につながると考えます。例えば、間伐材をビニールハウス暖房に活用する農業者の支援、幕末の儒学者である佐藤一斎先生や女子教育の先駆者である下田歌子先生などの先人教育とその他の「ふるさと学習読本」の発刊と啓発、市内製紙会社と協力し地域常設資源回収拠点の設置、販売益をまちづくり活動に還元する取組みを行っています。

この取組みを基にした提案が国からも評価され、2022（令和4）年度のSDGs未来都市及びモデル事業に選定されました。

(2) 恵那市SDGs推進協議会

さらなる取組みを進めていくため、市内の事業所や団体で構成する恵那市SDGs推進協議会を設立し、現在



恵那市SDGs推進協議会交流会の様子
[2024(令和6)年]

では100を超える団体に参画いただいています。会員間の情報交換や交流会などを行い、会員同士の連携を深める活動を行っています。

その活動の一つに「フードドライブ」があります。市内スーパーと連携し、



常設フードドライブポスト設置に関する覚書締結式
[2023(令和5)年]

家庭で余っている食品を集め、フードバンクや福祉団体に寄付する活動で、市内スーパー5店に常設回収ポストが設置されました。実際に寄付された食材は市社会福祉協議会を通じて子ども食堂などに提供されています。

また、新たに市内事業所などから協賛企業を募集し、子ども食堂を運営する取組みがスタートし、会員が協賛企業として協力するなどの連携も生まれています。

(3) 恵那ふんど認証制度

2023（令和5）年10月より、恵那市の食でまちづくりに取り組む事業者を認証する「恵那ふんど認証」がスタートしました。地元産品の活用や地元産品を生かした商品コンセプトなど一定の基準に達した取組みを認証する仕組みです。これにより付加価値が生まれ、恵那産品の利益拡大による地域の自立的な経済循環に寄与する取組みとなります。食の体験型



恵那ふんど認証制度認定証交付式[2024(令和6)年]

ツアー実施など食を通じた交流人口の拡大につながるものと考えています。

(4) 市SDGs推進有識者会議

このような取組みに対し、専門的な見地からの幅広い意見や助言をいただく組織として「恵那市SDGs推進有識者会議」を設立しました。委員構成は、学識経験者（中部大学）や包括連携協定締結事業者（三井住友海上火災保険株式会社、バローホールディングス株式会社）、地域新電力会社（恵那電力株式会社）、金融機関（十六フィナンシャルグループ）、岐阜県の6名に委員を担っていただき当市の取組みが更に発展していくことを目指しています。

3 おわりに

今後は、近隣市や岐阜県などと協力して広域的なSDGsの取組みを進めるとともに、恵那市SDGs推進協議会をはじめとする民間事業所や団体の皆さんを中心にも多くの方々に関わっていただくことで、まちづくりの担い手を創出し、経済・社会・環境の好循環を生み出すことを目指します。この好循環によって深刻化する人口減少、少子高齢化などの課題解決を図り、持続可能な恵那市をつくってまいります。

香川の 志々島

豊市詫間町の宮の下港から約20分。周囲3.8kmの小さな島があります。車もコンビニも自動販売機もないというこの島には、にぎわいや便利さはありませんが、魂が洗われるような風景があります。今回は、そんな「志々島」を巡ります。



ガイドしてくれた山地常安さんは、島の魅力を発信する「株式会社志々島オーシャンズ」の取締役で海上タクシーの船長さんでもあります。

ガイドで最初に目指したのは、なんと浜にある墓地でした。島には埋葬する墓所（埋め墓）とお参りする墓（参り墓）を別々に設けるという両墓制という風習が伝わります。浜の埋め墓はカラフル。漁船に塗るための

三豊市の詫間庁舎のすぐ近くにある宮の下港から志々島行きの定期船に乗船し、志々島港に着くと港を背に左手に進みます。今回の出発点は、志々島の休けい処「くすくす」。ここで待ち合わせたのは、ガイドをしてくれる山地常安さんです。山地さんのガイドで最初に目指したのは、なんと浜にある墓地でした。島には埋葬する墓所（埋め墓）とお参りする墓（参り墓）を別々に設けるという両墓制という風習が伝わります。浜の埋め墓はカラフル。漁船に塗るための

耐水性があるペンキを塗ったのだそうです。志々島でしか見られない風景ですが、大切なお墓ですので敬虔な気持ちでマナーを守り、見学させていただきます。お墓に手を合わせた後は狭い島の路地を抜け、坂道を上がって花畑を目指します。かつて漁業が盛んだった島は、漁獲量が少なくなると、蚊取り線香の原料となる除虫菊や仏花用のキンセンカなどの栽培が盛んになりました。瀬戸大橋架橋の取材で上空を飛んだヘリ



墓地に立つ三豊市高瀬町出身の俳人、小野蒙古風（おののもうこふう）の句碑。『草』を創刊し、同人らがかつては秋分の日に清掃献花し、句会を開いていました。

海が見える丘の花畑や 島の神様、神秘の巨樹と出会う 三豊市



数々の神秘的な伝説も伝わる大楠。自重で枝が折れてしまったことがありましたが、木自身の力で傷口をきれいにふさいできたとのこと。生命力を感じます。





どちらを向いても絶景の「楠ノ倉」の展望小屋。大楠の整備を申し出てくれた瀬戸内オリブ基金の援助により完成しました。



島猫ならぬ、島ヤギ。
今年5月には、2匹の子ヤギが生まれました。
島民や来島者の癒しの存在です。

島に住む高島孝子さんが整備を続けて来た「天空の花畑」。天水と呼ぶ雨水など少ない水で育てるため、一生懸命生きようとする志々島の花は長持ちすると言われてきたそうです。



今回は港に下りて「くすくす」へ。飲み物やアイスクリームでひと息つきましょ。店の前の猫ちゃんに癒やされることもしばしば。以前は「くすくす」のすぐ先に浮き橋の港があったそうですが、海が荒れる度に水中に潜って橋の修復が必要になるので、西日本豪雨の後に新しい港を整備したそうです。
現在は島民17人。古民家貸し切りで素泊まりの宿ゲストハウス「きんせんか」もできました。干潮時

今度は大楠に向かって右手の坂道を上がると、やがて丘の上に出ます。ここは、「楠ノ倉」の展望台。目の前に瀬戸内海と高見島や佐柳島などの島々。小屋の前には貴重な除虫菊が植えられ、季節には白い花が揺れます。ひととき、のんびりしたい展望小屋です。さらに時間がある人は、志々島の最高地点「横尾の辻」に足を延ばしましょう。

花畑を経由して、次に向かうのは、神秘の大楠。急斜面を上がったたり下ったり。少々苦しい思いをしてたどり着く「大楠」は樹齢約1200年とも。まさに島の主として枝葉を広げてきました。横に枝を伸ばした珍しい樹容は、土砂崩れが原因で幹が埋まったためと伝わります。さまざまな天災に見舞われながらも、千年の時を超えて今なお豊に芽吹く「大楠」はまさに霊木。眺めているだけで、力強いパワーをもらえそうです。現在は、枯れ枝が落下する恐れがあるのでロープ内は立ち入り禁止となっています。ここでもルールを守って自然に敬意を払いましょう。

コプターがカラフルなパッチワークのように見える島の美しさに心引かれ、思わず引き返したという話も伝わります。海を望む花畑には、今ではブランコや展望所、幸せの鐘などが置かれ、桃源郷のような風景を楽しむことができます。



雨や暑さ、寒さをしのぐ船の待合所も兼ねて、以前の港近くにつくられたという休けい処「くすくす」。
今では島で唯一のカフェの役目も果たしています。



島の商店「いせや」さんは、昔、大きな網元でした。丸亀藩の財政を助けたことがあり、広い漁場を許されていたそうです。
そんな歴史にもふれることができる島巡り。なお、志々島と栗島は丸亀藩に属し、塩飽水軍の島ではないそうです。



「いせや」さんの近くには、島の歴史を感じさせる思い出の写真が飾られた看板もあります。
志々島は映画「機関車先生」や「男はつらいよ 寅次郎の縁談」(第46作)のロケ地にもなりました。

には2時間で海岸沿いに島を一周することもできるそうです。この夏は志々島で魂の洗濯はいかがでしょうか。

香川の自治に新しい力 New Face

はじめまして

さぬき市
税務課

よしかわ さえ
吉川 紗江さん



■今、熱中していることは？

友人と美味しいご飯を食べに行くことです。朝早くから行く時が一番ワクワクします。

■さぬき市のいいところは？

自然豊かで、高松まですぐにアクセスできることです。毎年津田の松原の海水浴場に多くの人が訪れています。

高松市
人事課

ふなおか ゆう
船岡 優さん



■あなたのチャームポイントは？

センターバートの前髪です！この前髪の如く、誰にでも「分け」隔てなく明るく接します！

■高松市をこうしたい！

高松市を、市民の方々とともに暮らしやすく、すべての方々にとってより魅力溢れるまちにしていきたいです！

多度津町
住民環境課

ほんだ ななみ
本田 七美さん



■目指す人物像は？

住民の方々に寄り添い、その場に応じて臨機応変な対応ができる職員になりたいです。

■多度津町のいいところは？

天候が穏やかで自然も多く、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方が生活しやすいところ です。

善通寺市
税務課

よこい なおき
横井 直紀さん



■今、熱中していることは？

温泉巡りです。湯上り後の冷たい牛乳が最高です。いつか全国の温泉を巡りたいです。

■善通寺市をこうしたい！

善通寺市の知名度をもっと高め、人の集まるまちにしたいです。善通寺市ならではの魅力を伸ばしていきたいです。

まんのう町
福祉保険課

もり みさき
森 美咲さん



■あなたのチャームポイントは？

元気でよく笑うところです。周囲から明るい性格と言っていたことが多いです。

■まんのう町のいいところは？

豊かな自然に恵まれ、ゆったりと暮らせるところです。四季を楽しむことができ、自然に癒されています。

琴平町
企画防災課

ほそかわ りょうた
細川 稜太さん



■目指す人物像は？

まちに出ると多くの方に声をかけられるような顔の広い職員になりたいです。

■琴平町をこうしたい！

人口減少を鈍化させ、住んでみたいなと思っていただけるよう、コンパクトを生かしたまちづくり に貢献したいです。

小豆島中央病院
企業団

もうり りょうた
毛利 亮太さん



■今、熱中していることは？

プロ野球観戦です。同級生が1軍や2軍で活躍している姿を観て勇気をもらっています。

■企業団のPRをお願いします！

「地域の皆さんに寄り添う病院」として、期待され、親しまれ、信頼される病院を目指し、島の最後の砦として頑張っています。

三観広域行政組合
消防本部

たけうち もえ
武内 萌さん



■目指す人物像は？

誰からも憧れられ、住民の方々に信頼され、安心感を与えられる消防士になることです。

■組合の仕事内容は？

消火、救急、救助活動等を行っています。また、火災を予防する業務や、119番通報の受付、指令業務も行っています。



御殿山で海を眺めながら江戸時代に活躍していた北前船を紹介する丸山さんと中西さん。



御殿浜でのビーチクリーンの様子。美しい庵治の砂浜を美しいままに。



高松市

ビーチクリーンで人と人をつなぐ 庵治なビーチクリーン 実行委員会

(庵治なビーチクリーン実行委員会代表 溝渕誠さん)

2014(平成26)年頃から里海活動に出会い環境問題に取り組んできた溝渕誠さん。2019(令和元)年に香川県環境管理課の里海コンシェルジュである橋本さんから、高松市社会福祉協議会庵治支所長の中西省吾さんを紹介され、庵治の地でビーチクリーンと里山歩きを行いました。この時に、美しい海と山、何より人々の温かさに心打たれ、個人として「庵治なビーチクリーン活動」をスタート。そして、意気投合した中西さんをはじめ、マレーシア出身で元香川大学教員・素潜りフォトグラファーの庵治町在住のロン・リムさん、さまざまなボランティア活動を行っているフェアトレード団体の丸山輝裕さんと活動を共にすることになりました。



庵治の海に潜って撮影した海の生き物の写真を紹介するロンさん。

つながるような場になるよう意識してイベントを行うようにしています。また、庵治町の地産地消や地域の魅力発見につながればと活動を続けています。「面白かった」「楽しかった」と思えば、人は再び集まってくれます。例えば、昨年は御殿浜でビーチクリーン活動をして、すぐ近くの御殿山に登り、山上で庵治特産のシラスのおにぎりを頬張りました。また、庵治半島の東側にある歯ART美術館でビーチクリーンとアートのコラボを行いました。ロンさんが素潜りで撮影した海中写真を展示し、海中の様子を説明しました。

また、京都の鴨川とオンラインでつなぎ、同時に中継でビーチクリーンを行ったこともあります。日本だけにとどまらず、台湾やタイ、ブータンやカンボジアなど世界各地でビーチクリーンの輪を広げました。最近では環境問題への関心も高まり、庵治地区でもさまざまな団体がビーチクリーンを行い、一見すると海岸もきれいになりました。しかし、マイクロプラスチックなど自然分解されない微細なゴミは増え続けています。また、目の届きにくい場所や島などの浜は驚くほど汚れています。そこで、プラスチックの使い捨てをなくす啓蒙活動に力を入れるのはもちろん、あまり人が行かない場所の清掃にも力を入れたいと語る溝渕さんです。

今年後半は、9月29日(日)と11月17日(日)にビーチクリーンを開催予定。基本的には誰でも参加できますので、庵治なビーチクリーンを始めてみませんか。

DATA

庵治なビーチクリーン実行委員会
Facebook
<https://www.facebook.com/ajinabc/>



メンバーお手製のロゴマーク。



10年前から環境活動を続けている溝渕代表。3人のメンバーと共に、庵治の地をクリーンで魅力的にする活動を続けています。

サマージャンボ

7億円

1等前後賞合わせて7億円
1等5億円、前後賞各1億円

サマージャンボ

5千万円

1等前後賞合わせて5,000万円
1等3,000万円、
前後賞各1,000万円

当さんの
チャンス広がる!

この宝くじの
収益金は、
市町村の明るく
住みよい
まちづくり
に使われます。

7月8日(月) 同時発売

●発売期間 7月8日(月)～8月8日(木) ●抽せん日 8月23日(金)

各1枚
300円

PCやスマホで
ネット購入!



宝くじ公式サイト

<https://www.takarakuji-official.jp/>

2024年市町村振興宝くじ

公益財団法人 香川県市町村振興協会

公益財団法人 香川県市町村振興協会